



YUUSHIEN  
JAPON

農業 × 観光 × 販売  
ボタンと雲州人参の  
農業歴史継承と今後の農業ビジネス

由志園アグリファーム株式会社  
渡部 卓也

# 島根県松江市八束町（大根島）



中海の真ん中にある大根島

# 雲州人参の歴史

- 人参栽培の歴史は、江戸時代幕府が医薬行政の立場から、当時極めて貴重な薬物とされていた薬用人参を一般大衆のものにするため、1727年、増殖した種子を「御用人参」として諸大名に分け与えた。
- 松江藩7代藩主 松平治郷（不昧）の代で高麗人蔘栽培を1807年（文化3）松江 古志原で栽培に成功。
- 安政年間に入ると需要も高まってき、幕末の頃には汽船・鉄砲の買入れ・公務出兵等に多額の費用が掛かり、人参栽培事業で賄ったといわれている。
- 松江藩でも今から200年前安永年間藩の財政立て直し策として始まり、最盛期には松江藩内のほとんどで栽培された。
- 大根島は長野、福島（会津）と並び三大産地として並んでいる



## 島を支えた女たち

産業のない大根島の経済を支えたのは島の女性たちの行商だった。多くの女性が重い牡丹の苗木を背負い全国各地を売り歩いた。母親の稼ぎで学校を出してもらった若者は数知れない。島の経済を支えたこの事実

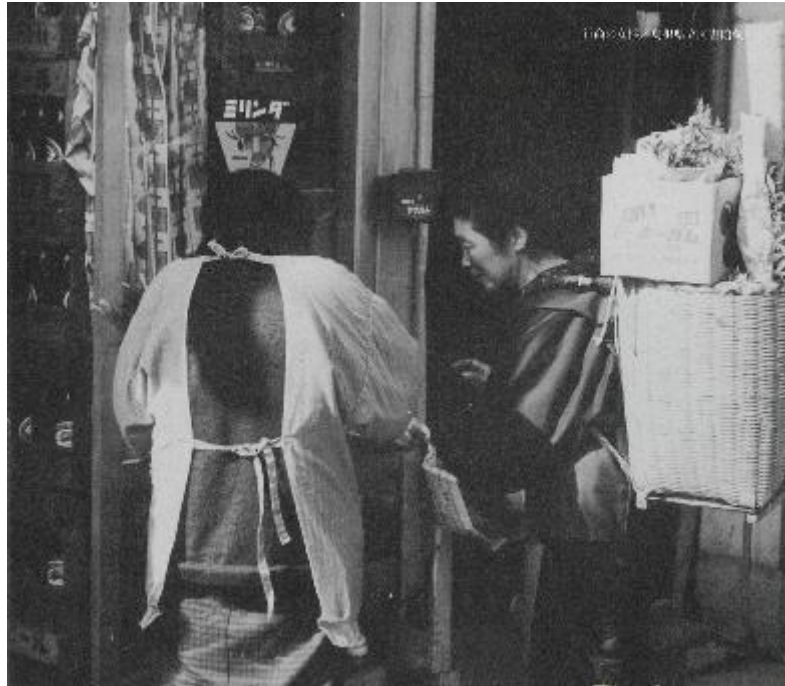
は、『八束町史』には一行も登場しない。まとまった資料は今のところ皆無である。

やく松江の女性団体が聞き取り調査を開始したが、完成には今しばらく時間が必要だ。

門脇栄は「家族仲良く島で暮らすために、島に産業を作りたい」と由志園の開園を思い立った。そして彼の夢を支えたのが、家族の行商だった。

行商に歩い

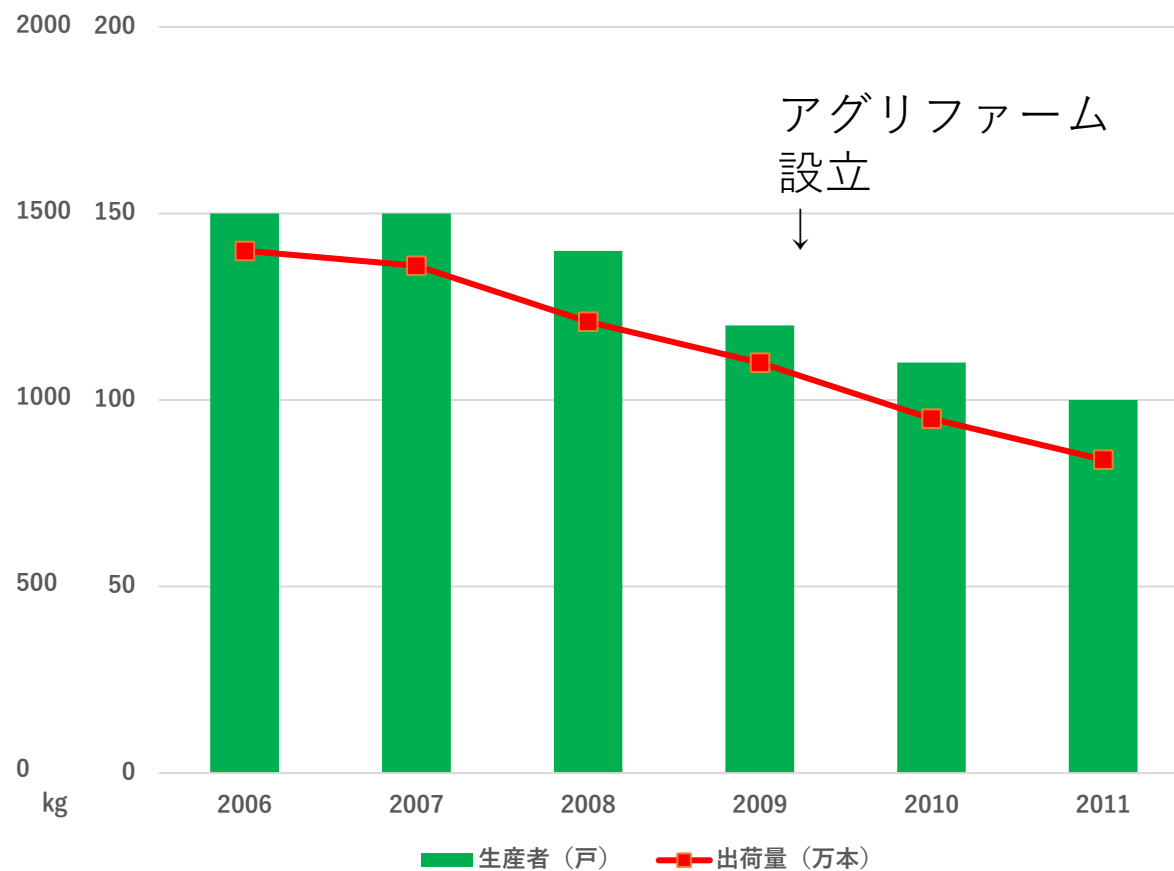
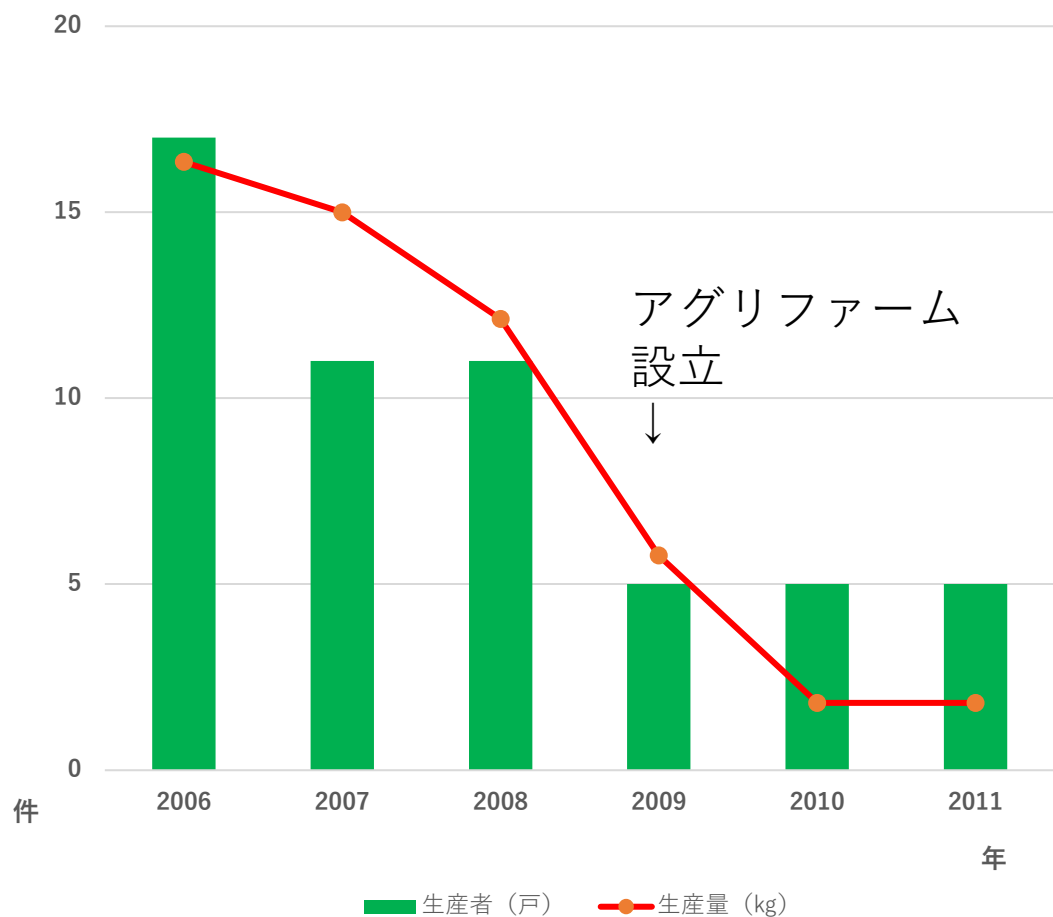
た女性たちも高年齢を迎えている。近年になってよう



# 生産者減少により耕作放棄地拡大

## 雲州人参生産

## ボタン生産



# 2009年由志園アグリファーム株式会社設立（由志園関連会社）

## 会社概要

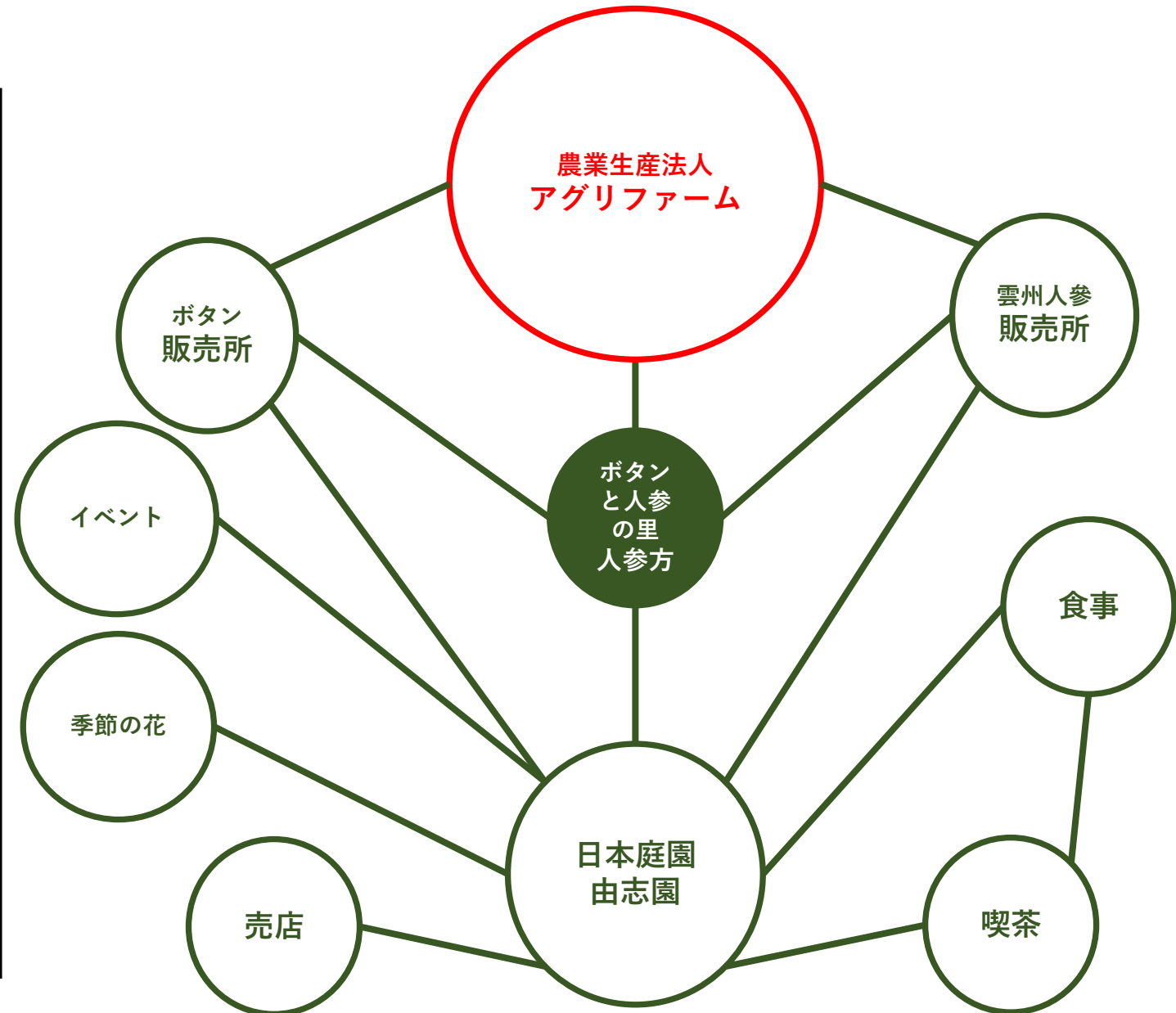
①会社名：由志園アグリファーム株式会社

②資本金 200万

③代表取締役 門脇 豪

④平成21年7月27日に登記された  
（有）日本庭園 由志園の関連会社

⑤経営理念：  
歴史ある「ボタン・雲州人参」の伝統農業技術を継承・保存・伝承すること。農業生産面積の拡大により、農業景観の保全と地域観光資源の魅力を創出すること。地域の関連企業・農家と協力し、更なる地域農業ビジネスの発展を目指す。



## 現在の面積（各品目ごと）

品目	面積（ha）
圃場ボタン	8ha
抑制ボタン（ハウス）	30a
雲州人参	2 ha
そば	16ha
そば（刈り取り委託）	36ha
じゃがいも	2.7ha
南瓜	1ha

# 2009年以降も大根島農家数減少（耕作放棄地拡大）

そば36ha

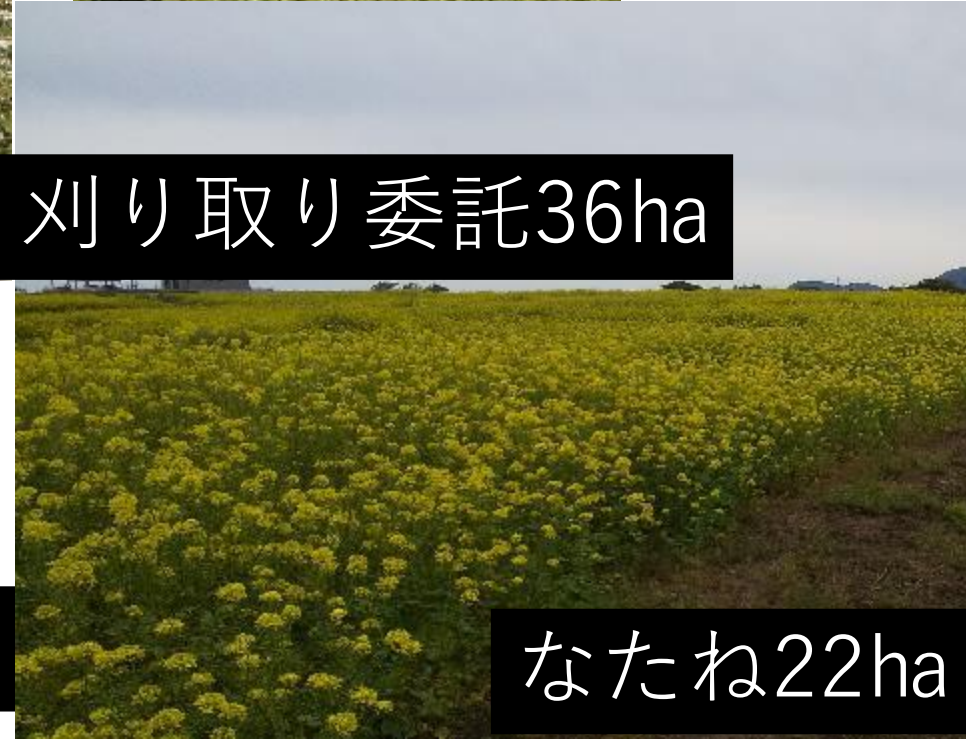


大根島そば生産組合JAより刈り取り委託36ha

花が咲く島

環境保全型農業

なたね22ha





正社員（素人集団）+ 篤農家（耕作放棄者）



2011年竣工  
事務所兼倉庫



# 人参方（2012年10月オープン） 6次産業化



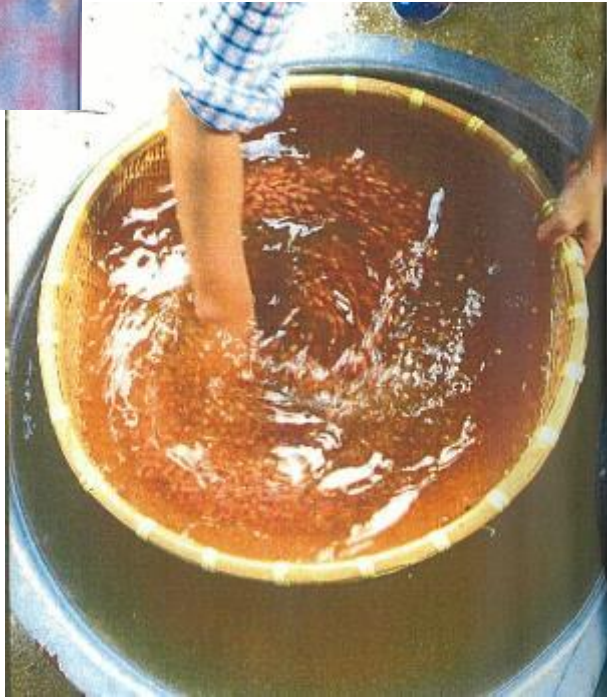
# 雲州人参の6年間の栽培風景

# 人参の種 (5年生)

## 人参の華



# 人参種洗い



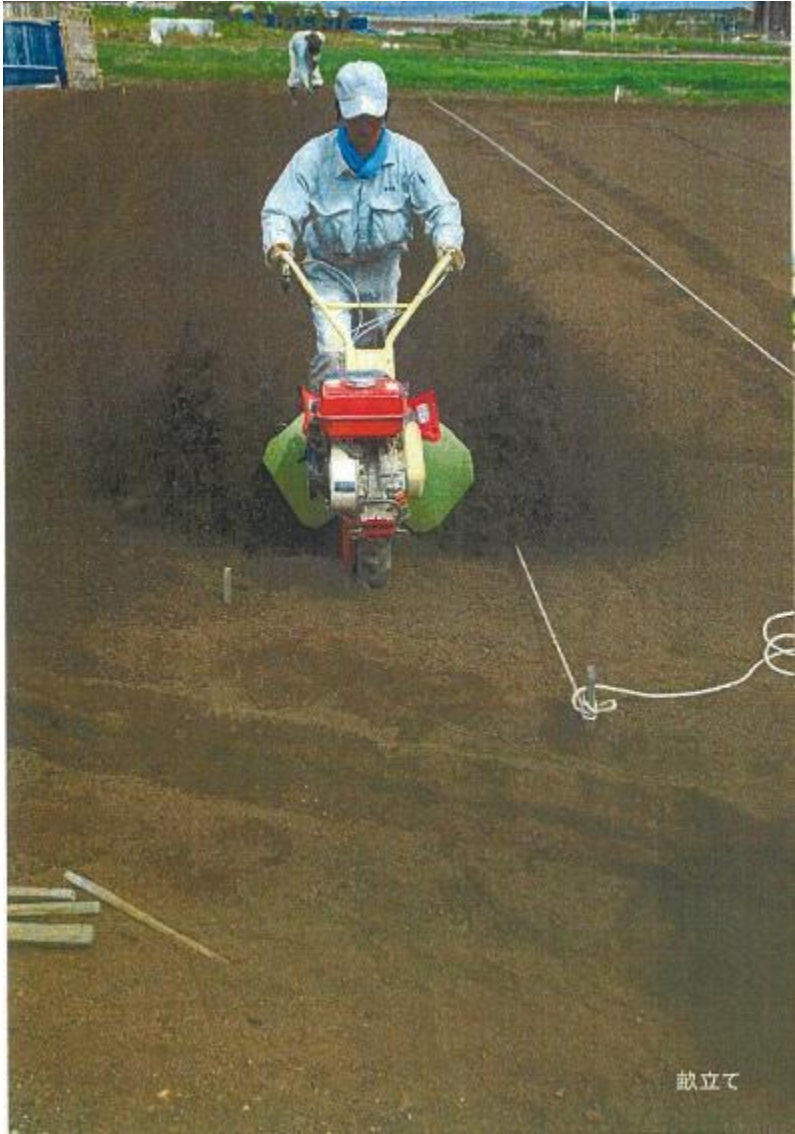
# 人参播種



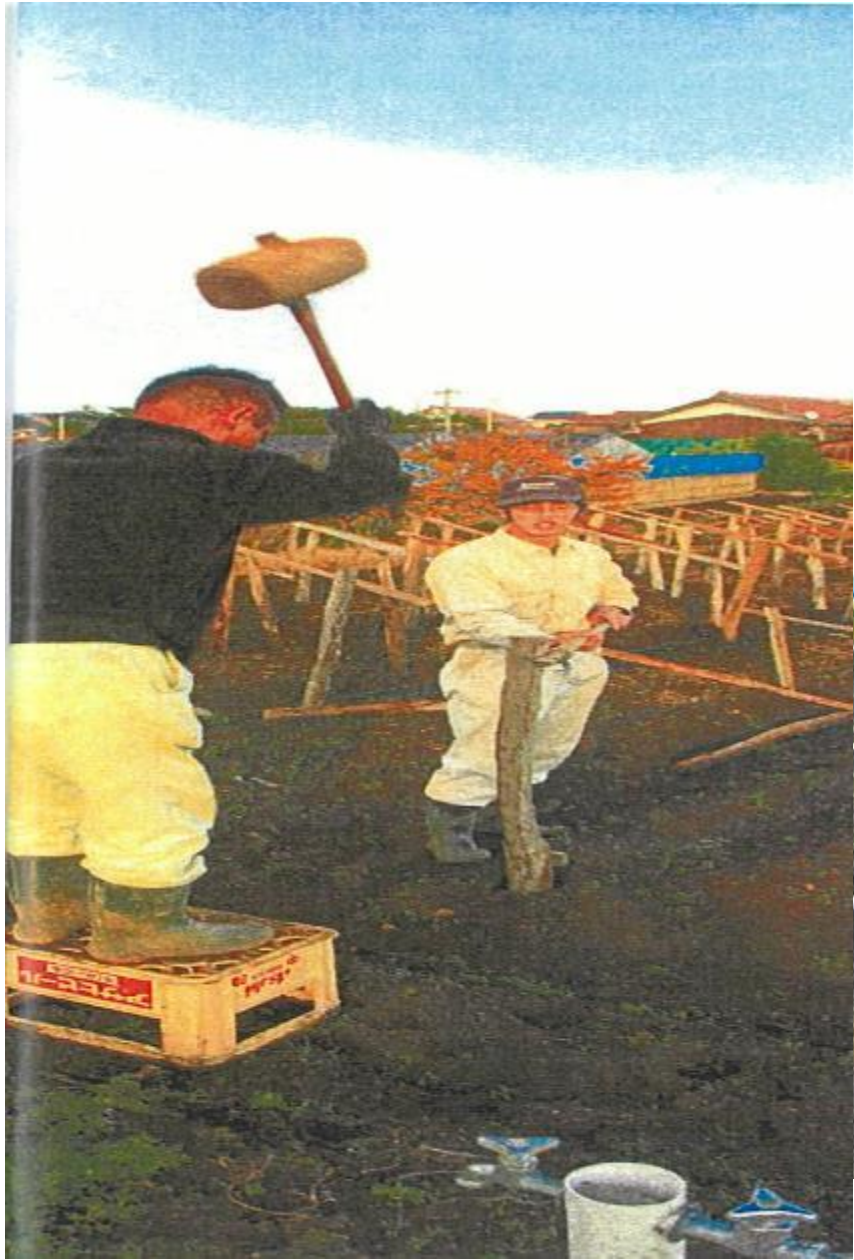
# 地割



# 畝立て



くい打ち



# 苫編み



苫編み



# 竹からみ



# 苫からみ



# 人參栽培風景（人參6年生收穫）



收穫

加工風景



JAより人参加工委託



# 人參方販売風景



# 雲州人参（国内産）不足





雲州人参増産には  
まず人材

一般社団法人  
障害者自立支援センター  
就労継続支援A型事務所  
就労継続支援B型事業所  
らいとあっぷ

第3者委員長兼務

## 障害者自立支援センター（農福連携）



# インターンシップ・食育活動

【2020年7月22日島根県立農林大学校生視察対応の様子】

2020年島根県立農林大学校2名インターンシップ受け入れ

2021年7月20日島根県立農林大学校視察対応

2021年島根県立農林大学校1名インターンシップ受け入れ  
島根大学2名インターンシップ受け入れ



【2021年10月小学生への接木体験の様子】

2020年9月松江市立八束学園 接木教室開催

2021年10月松江市立本庄小学校 接木教室開催

2021年10月松江市立八束学園 接木教室開催





# 2021年 島根の農業経営者育成協定締結

【8月7日締結式の様子】



島根県立農林大学校の視察を受け入れて雇用提案を行ったほか、9月からは同校学生2名の研修を受け入れる等、具体的な活動が開始されている



2021年4月 入社



## 千葉大学

薬用人参についての  
共同研究開始

## 大学とコラボレーション

### 島根大学

土壌分析などの協力により  
高度な栽培技術を目指す



# 新規農業社参入 2022年1月 TSKネクスト業務提携



2023年 関東 農業法人 参入予定

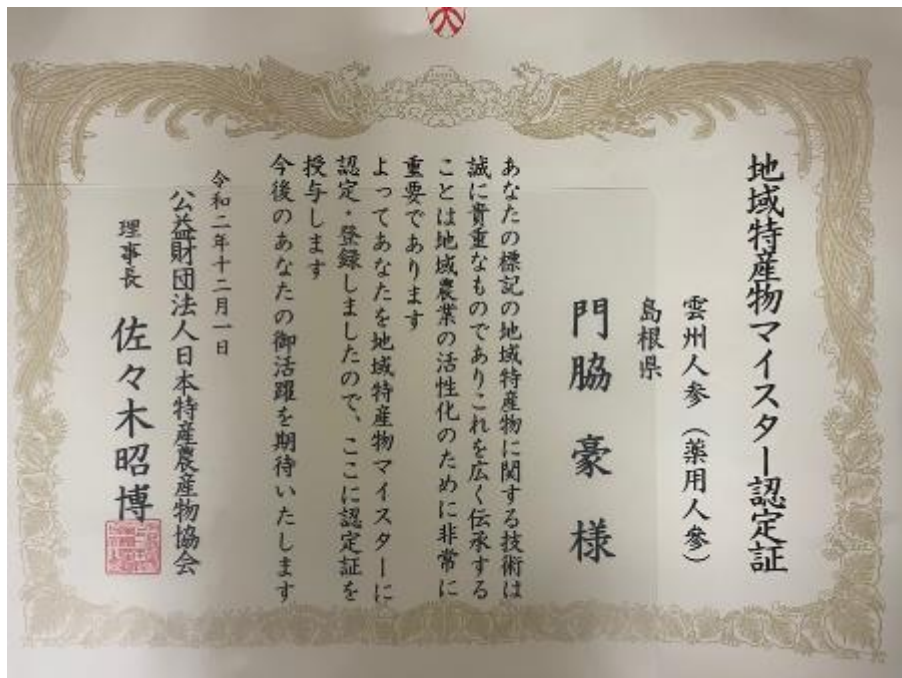
# 魅力を発信し、付加価値がある商品（農産物）を創る（作る）



# 2021年美味しまね認証取得



# 2021年高麗人参マイスター



# 弊社が思う農業×観光×販売を軸とした地域活性化



弊社も発展したいが、  
大根島全体の農業を昔以上に発展させたい！

ご清聴ありがとうございます